

令和2年度 年間指導計画を見直す際の参考資料

小学校 第2学年 「図画工作（日本文教出版）」

49時間（70%）

週	領域	題材名	題材の内容	時間数	留意点
1 2	A表現 (1)イ (2)イ B鑑賞	ひみつの たまご	ひみつのたまごから生まれるものやお話を想像し、いろいろな形や色などを捉えながら、表し方を工夫して絵に表す。	4	・作品の大きさを小さくすることで、時間削減できるよう配慮する。
	(1)ア 絵 【選択】	たのしかったよ ドキドキしたよ	日常生活の中で楽しかったことやドキドキしたこと、頑張ったことなどから表したいことを見付け、いろいろな形や色などを捉えながら、表し方を工夫して絵に表す。	4時間 4時間	・作品の大きさを小さくすることで、時間削減できるよう配慮する。  ・アイデアスケッチなど、構想を練る活動の補充は、家庭での課題とし、「表す」活動の前に確認する。
3	A表現 (1)ア (2)ア B鑑賞 (1)ア 造形あそび	ひかりのプレゼント	光を通す材料で形や色が映し出される面白さを感じ取り、いろいろな形や色などを捉えながら、見え方や見え方の変化を楽しむ。	2	家庭  ・活動の感想等の振り返りは、ワークシート等を活用して家庭での課題とし、後日確認する。
4	A表現 (1)イ (2)イ B鑑賞 (1)ア	にぎにぎ ねん土	粘土を握ってできた形から表したいものを見付け、手や指の感覚を働かせていろいろな形や触った感じなどを捉えながら、表し方を工夫して立体に表す。	3	家庭  ・アイデアスケッチなど、構想を練る活動の補充は、家庭での課題とし、「表す」活動の前に確認する。
	立体 【選択】	おもいでを かたちに	楽しかったことやうれしかったことを思い出して表したいことを見付け、粘土のいろいろな形や触った感じなどを捉えながら、表し方を工夫して立体に表す。	3時間	
5	A表現 (1)イ (2)イ B鑑賞 (1)ア	わっかで へんしん	輪に飾りを付けながらどのように変身したいのかを考え、いろいろな形や色などを捉えながら、表し方を工夫して表し、友人とお互いに見せ合っ楽しむ。	4	家庭  ・作品の大きさを小さくすることで、時間削減できるよう配慮する。
	工作 【選択】	ときめき コンサート	身近な材料で音が鳴る仕組みをつくり、いろいろな形や色、触った感じなどを捉えながら、音からイメージした飾りを工夫し、鳴らして楽しむ。	4時間	
6 7	A表現 (1)イ (2)イ B鑑賞 (1)ア	ざいりょうから ひらめき	材料の形や色、触った感じなどを捉えて生かし、材料を並べたり重ねたりなどしながら表したいことを思い付き、表し方を工夫して絵に表す。	5	・速乾性の接着剤を活用し、乾燥時間の短縮を図る。
	絵 【選択】	とろとろえのぐで かく	指や手でとろとろ絵の具の感触を楽しみながら表したいことを見付け、触った感じやいろいろな形や色を捉えながら、工夫して絵に表す。	5時間	・作品の大きさを小さくすることで、時間削減できるよう配慮する。
		はさみの あーと	はさみや紙を自由に切ることを楽しみ、切った形を見ながら表したいことを見付け、いろいろな形や触った感じなどを捉えながら、切り方や置き方を工夫して絵に表す。	5時間	・作品の大きさを小さくすることで、時間削減できるよう配慮する。
8	A表現 (1)イ (2)イ B鑑賞 (1)ア	くしゃくしゃ きゅっ	紙をくしゃくしゃにすることを体全体で楽しみながら、感触やできた形から発想し、いろいろな形や色、触った感じなどを捉えながら表し方を工夫して立体に表す。	4	・作品の大きさを小さくすることで、時間削減できるよう配慮する。
	立体 【選択】	ともだち ハウス	空き箱や身近な材料を使って「小さな友だち」の遊ぶ家を考え、いろいろな形や色などを捉えながら、表し方を工夫して表す。	4時間	・作品の大きさや扱う用具を制限することで、時間削減できるよう配慮する。  ・速乾性の接着剤を活用し、乾燥時間の短縮を図る。  ・アイデアスケッチなど、構想を練る活動の補充は、家庭での課題とし、「表す」活動の前に確認する。
9	B鑑賞 (1)ア	すてきな もの いっぱい	身近な材料などを触ったり見たりしながら、いろいろな形や色、触った感じなどを捉え、造形的な面白さや楽しさを感じ取る。	2	・箱の中に並べる材料は事前に準備できるよう、休み時間に集めたり、家庭に協力を依頼したりする。
10	A表現 (1)ア (2)ア B鑑賞 (1)ア 造形あそび	しんぶんしと なかよし	新聞紙に体全体で関わりながら、造形的な活動を思い付き、いろいろな形や触った感じなどを捉えながら、並べたり、破いたり、ねじったりするなどして、試しながら活動を工夫してつくる。	2	・友達との間隔を保って活動する。  ・活動の感想等の振り返りは、ワークシート等を活用して家庭での課題とし、後日確認する。
11 12	A表現 (1)イ (2)イ B鑑賞	まどを ひらいて ～まどから こんにちは～	カッターナイフで切り込みを入れてできた窓の形や仕組みから表したいことを見付け、いろいろな形や色などを捉えながら、工夫して表す。	6	家庭  ・アイデアスケッチなど、構想を練る活動の補充は、家庭での課題とし、「表す」活動の前に確認する。
	(1)ア 工作	まどを ひらいて ～え あわせ ゲーム～	カッターナイフで切り込みを入れてできた窓の形や仕組みから表したいことを見付け、いろいろな形や色などを捉えながら、工夫して表す。	6時間	
14	【選択】			6時間	家庭  ・アイデアスケッチなど、構想を練る活動の補充は、家庭での課題とし、「表す」活動の前に確認する。

15 16	A表現 (1)イ (2)イ B鑑賞 (1)ア 絵	見て 見て おはなし  5時間	読んだり聞いたりした物語から想像を広げ、いろいろな形や色などを捉えながら、表し方を工夫して絵に表す。	5	・作品の大きさを小さくすることで、時間削減できるよう配慮する。  ・アイデアスケッチなど、構想を練る活動の補充は、家庭での課題とし、「表す」活動の前に確認する。
17	B鑑賞 (1)ア	ともだち 見つけた！ ～虫めがねで～  2時間	顔に見える形を探して、小さな紙に簡単にかくことで、身の回りのものの造形的な面白さや楽しさを味わい、いろいろな形や色などを捉えながら、見方や感じ方を広げる。	2	・友達との間隔を保って活動する。
	【選択】	ともだち 見つけた！ ～つくった カメラで～  2時間	自分でつくったカメラで顔に見える形を探して、小さな紙に簡単にかくことで、身の回りのものの造形的な面白さや楽しさを味わい、いろいろな形や色などを捉えながら、見方や感じ方を広げる。	2	・友達との間隔を保って活動する。
18 19	A表現 (1)イ (2)イ B鑑賞 (1)ア  絵 【選択】	たのしく うつして ～かたがみをつかって～  6時間	紙を切って型紙をつかって形を写したりかき加えたりして、いろいろな形や色などを捉えながら、工夫して版に表す。	6	・作品の大きさを小さくすることで、時間削減できるよう配慮する。
	【選択】	たのしく うつして ～かみはんをつかって～  6時間	紙を貼り合わせて版をつくり、削ったりかき加えたりして、いろいろな形や色などを捉えながら、工夫して版に表す。	6	・作品の大きさを小さくすることで、時間削減できるよう配慮する。
20 21	A表現 (1)イ (2)イ B鑑賞 (1)ア  工作 【選択】	わくわく すごろく  4時間	みんなで楽しく遊ぶすごろくを考え、いろいろな形や色などを捉えながら、材料の使い方を工夫してつくり、楽しく遊ぶ。	4	・作品の大きさを小さくすることで、時間削減できるよう配慮する。  ・作品の着色には、油性ペンを使用したり、色紙を貼ったりすることで、絵の具を乾燥させる時間を削減する。
	【選択】	ストローで こんにちは  4時間	ストローを組み合わせでつくった動く仕組みから表したいことを考え、いろいろな形や色などを捉えながら、仕組みを組み合わせたり、思いに合う材料を使ったりして工夫して表す。	4	・作品の大きさを小さくすることで、時間削減できるよう配慮する。  ・アイデアスケッチなど、構想を練る活動の補充は、家庭での課題とし、「表す」活動の前に確認する。

#### ※時間数の精選方法（例）

○同じ領域の題材を選択して扱う。

・例えば、絵の題材として、「ひみつのたまご」「たのしかったよ ドキドキしたよ」のいずれかを選択して実施する。 など

○加工に時間がかかる材料を扱うことを避けたり、作品の大きさを小さくしたりして、製作時間の短縮を図る。

○題材によっては、乾燥に時間がかからない、油性ペンや色鉛筆、クレヨンなどの用具を使用する。

○題材によって多様な表現技法を提示することで、児童が選択して製作に臨めるようにする。

○製作途中の相互鑑賞は、鑑賞の視点を明確にし、短時間で行うことが考えられる。

○振り返り（製作した作品の鑑賞等）の活動は、休み時間などを利用し、展示された作品を鑑賞するなどの工夫をすることが考えられる。友達作品に対するコメントは、作品の名札に付箋紙を貼るなどの工夫をすることが考えられる。

○アイデアスケッチなど、構想を練る活動の補充は、家庭での課題として扱う。（提出されたアイデアスケッチや設計図などは、「表す」時間の前にチェックし、助言をワークシート等に記入して児童に返す。